

「連載] SC全国ネットワーク「都道府県連絡協議会」

活動報告VOL.30

総合型クラブおきなわネットの会

~クラブ間の相互理解を深めるために「Fromクラブtoクラブ」~

1 | 概 要

○団体名…… 総合型クラブおきなわネットの会

○年会費(平成24年度より会費制度を設けている)

(ただし、免除措置申請書による会費の免除措置を設けている)

賛助会員:(検討中)/年

○事業内容(平成27年度) …… 1 会議

①総会…1回/年 ②運営世話人会議(役員会議)…3回程/年

③地区別会議……2回程/年

2 事業

①総合型クラブ交流会…1回/年

②Fromクラブtoクラブ……4回程/年

③救急法基礎講習…1回/年 ④Facebook活用研修会1回/年

⑤ホームページ活用研修会1回/年

年会費:120,000円 事業収入:160,000万円

補助金:400,000円

2 連絡協議会の設立経緯

国(文部科学省)は、生涯スポーツ社会づくりの実現に向けて総合型地域スポーツクラブ(以後「総合型クラブ」)を推進しており、本県においても平成13年に「沖縄県スポーツ振興計画」を策定し、総合型クラブを普及・育成してきました。その中で、これらの総合型クラブが主体的に自立し、継続的な活動へと定着していくためにはクラブ間のネットワークづくりの必要性が高まったことから、平成20年に育成クラブとの検討を行い、平成21年4月に「総合型クラブおきなわネットの会」が設立され今年で7年目を迎えました。

3 | 連絡協議会の活動目的、理念・ビジョン

本会は、県内総合型地域スポーツクラブ(以下、「総合型クラブ」とする)間並びに関係機関との連携を図る活動を行い、県内総合型クラブの発展に寄与することを目的としています。

4 組織体制、県内クラブの特徴

○県内6ブロックにおける会議及び事業の開催

設立当初は県内に育成された総合型クラブは必然的に本会へ加盟される体制でした。しかし、会員登録手続きや会費制度もなく、各クラブとしても加入意識が持てない状況であり、連絡協議会というものが曖昧なものになっていたことから、平成24年度からは加入手続きと会費制度を設け、各クラブの自主的な参画を進めています。会員数は変動もありますが、約25クラブ(正会員10~15クラブ、準会員5~10クラブ)です。本県の総合型クラブ数は63クラブであり、本会への加入率は約40%となります。組織体制は本県を6つの地区に区分け(北部、中部、中南部、南部、宮古、八重山)し、各地区に所属する会員クラブと、その中から各地区役員(運営世話人)クラブを選出し、6名の運営世話人と、事務局である沖縄県体育協会で組織しています。

事務局 (沖縄県体育協会) 総 슾 顧問・相談役・監査役 運営世話人 運営世話人 運営世話人 運営世話人 運営世話人 運営世話人 (北部地区) (中部地区) (中南部地区) (南部地区) (宮古地区) (八重山地区) 各地区所属の加入クラブ(任意加入)

総合型クラブおきなわネットの会組織図

5 活動内容

○総合型クラブ交流会

設立当初から本会活動の主事業として総合型クラブ交流会を実施しています。

- 1)目的 県内の総合型クラブが一堂に会し、クラブ運営に関する情報の共有と交流を目的としています。
- 2) 参加状況 本会の会員非会員を問わず、約30名 (15 ~ 20クラブ) が参加し、スポーツ体験や情報交換などの交流が行われています。
- 3) 苦労した点、良かった点 運営については、その年の受け入れ地区の数クラブ並びに事務局で企画・ 運営を行います。開催日を決めるための日取りや会場の確保、各クラブの役割分担を決めるのは大変ですが、このような準備を通して交流や関係が深まっています。
- 4) 成果 これまでは、クラブ間のつながり (クラブで協働事業を開催するなど) はなかなか難しい状況でした。しかし近年では、数クラブで共通したスポーツ活動を取り入れ、年に数回の交流大会を開催するなどクラブ相互の連携が始まっています。このことは、総合型クラブ交流会を通したネットワークづくりの成果だと捉えています。
- 5) 他の協議会へのアドバイス 当たり前かもしれませんが、これまで活動を進めて気づいたこととして、クラブとクラブがつながるためにはステップがあり、「クラブ運営をしている者同士がつながる」という過程が必要です。人と人がつながり、 初めてクラブとクラブのつながりになります。単に顔を合わせるだけの関係ではなく、内面的な心と心の信頼関係を築くことだと思います。このような関係づくりには単にクラブ運営の話題や仕事として関わるだけではなく、ある意味プライベートな部分まで理解する、されるなどの雰囲気づくりや取り組みが必要だと思います。今年度から本会では、「From クラブ to クラブ」と題し、私のクラブからあなたのクラブにという意味で、クラブ相互の活動視察研修(交流兼ねる)を推進していくところです。



総合型クラブ交流会において「ミニトランポリン」を 体験する様子



総合型クラブ交流会の懇親会の様子

6 | 今後の展望

当初の計画では、平成27年度には本会事務局をクラブへ移行する方向性を持っていました。しかし、総合型クラブを取り巻く様々な環境の変化や現状から事務局移行の目処や方向性は定まっていません。現在、本会の活動も研修の場を設けるなど、役割がネットワークづくりから、支援へと変化していますが、今後の展望についてはこれからも議論が必要な状況です。

7 連絡先

総合型クラブおきなわネットの会

〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館内

TEL: 098-857-0017 FAX: 098-857-0085 E-Mail: sc.okinet@gmail.com